

# なごやか地域福祉ニュース

2015.2  
第15号

発行：地域福祉に関する計画策定事務局

## 地域で活動する多様な担い手を育む

～若者から高齢者まで、身近な福祉の問題に気づき、行動できる人や活動主体を育む～

策定中の計画案では、基本理念と基本目標をもとに、3つの「取り組むべき方向性」を定めています。今回は、3つ目の方向性である「地域で活動する多様な担い手を育む」の内容の一部を掲載します。

### 課題

- ・地域福祉活動の担い手が不足しています。
- ・地域福祉活動の中心として活躍している一部のキーパーソンに負担が集中しています。

地域で活動する多様な担い手を育む  
～若者から高齢者まで、身近な福祉の問題に気づき、行動できる人や活動主体を育む～

⑤ 地域福祉の多様な担い手づくり

「地域福祉」は私たちのことという意識の醸成

地域に住む若者から高齢者までの多様な世代、地域で活動する多様な主体への働きかけ

担い手が参加しやすい創意工夫

⑥ 地域福祉の多様な担い手の支援

地域福祉活動のキーパーソンを支える仕組みづくり

地域福祉活動を支える社会資源づくり

地域福祉活動の担い手として、若者の力を呼び込むための取り組みを検討します。

**事例** 小・中学生から地域福祉の担い手として参加できる取り組み

千種区社協では、「ボランティア・NPO応援助成事業」の公開プレゼンテーションの審査員に、小学生又は中学生とその保護者、高校生が関わっています。

商店や企業も担い手として活動している事例を「見える化」し、新たな取り組みを促進します。

**事例** 地域住民、企業、社協が協力して行う買い物支援

港区野跡学区では、買い物に困っている高齢者が多いという課題があります。団地の集会所等を会場に、ユニー(株)のネットスーパーの仕組みを使い、(株)NTTドコモのタブレット端末を操作して買い物をする買い物支援事業「ふれあい宅配」を企業、地域住民、社協の3者が協働して実施し、現在は「テレホン宅配」へ移行して実施しています。

地域福祉活動を行う団体等へ助成や支援を行います。

**事例** 3年間の継続的な助成事業を活用した子育てサークルの支援

子育て応援団体 moms. (ママズ) は、市社協が実施する3か年の継続助成事業である「地域福祉リーディングモデル事業」の「活動資金応援(ファンドサポート)事業」の助成により、子育てサークルの連携・活性化や、横断的な情報提供の充実を進めています。



本計画案では、地域福祉活動を支援するための取り組みとして、名古屋市福祉基金への寄付を積極的に募っていくことが掲げられています。

### ■名古屋市福祉基金とは

名古屋市福祉基金は、地域ぐるみの福祉活動を応援し、ふれあいのある豊かな福祉風土を市民とともに作りあげていくことを目的とした基金です。

基金により、近隣同士の支えあい・助けあい活動、子育てサロン等のふれあい・交流活動、ボランティア活動の応援、地域の支えあい事業を立ち上げたい人の応援、などの福祉活動が支えられています。

福祉基金の詳しい実績はこちら↓

<http://www.nagoya-shakyo.jp/houjin/fukushikikin.html>

ご寄付をご検討の方は下記までお電話又は E-mail をお送りください。

☎052-911-3192 E-mail : nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp



## 3つの「取り組むべき方向性」を支える連携・協働の仕組みづくり

これまで3つの「取り組むべき方向性」を3号にわたってご紹介してきましたが、現在策定中の計画案では、これらを支える土台として、最後に「連携・協働の仕組みづくり」を掲げています。連携・協働は、地域福祉に取り組むうえでは、欠かすことのできないものであり、すでに様々な試みや検討がなされてきた事柄ではありますが、本計画案の基本目標にもありますように、決して軽視することのできないテーマと考えています。

- 1) 相互理解を図り、顔の見えるつながりづくりを支援します。
- 2) 地域や分野を超えた連携・協働のための仕組みづくりを検討します。
- 3) 地域福祉活動のための個人情報の共有のあり方を整理します。



## 平成26年度「社会的孤立防止セミナー」開催のお知らせ

本計画案でも生活困窮者の支援方を掲げています。市社協等の主催で「地域に根ざしたナゴヤの生活困窮者支援を考える」シンポジウムを開催しますので、ぜひご参加ください。

日時：平成27年2月22日（日）13時30分～16時30分  
会場：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）小ホール1（5階）  
（名古屋市中村区名駅4丁目4番38号）

参加対象：○基調説明「生活困窮者支援制度の概要とこれから」  
講師：厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官 籾咲宏臣 氏  
○実践報告

申込方法：市社協（☎911-3193）までご連絡ください。

参加費  
無料

【編集・発行】名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課・名古屋市社会福祉協議会総務部

Tel 052-972-2547 / Fax 052-955-3367